

2021 年 7 月 31 日

ほしぞらサロン 2021 年 6 月議事録

文責:阪本 麻裕

日 時: 2021 年 6 月 26 日(土) 18:00~22:00

場 所: ユリックス会議室 1

参加者: 篠原*, 永井, 濱島, 町田*, 宮田*, 山田(明)

(50 音順、敬称略)

職 員: 小野田, 平野, 角田, 石橋, 阪本

計 11 名

* リモート(Zoom)参加者

1. ほしぞらウォッチングについて

1-1. 6 月 19 日(土)のほしぞらウォッチング「太陽の観察」について

前回のサロンで実施の可否について話し合いをした結果、中止することになった。

- 6 月 20 日(日)まで緊急事態宣言が延長されたことにより、緊急事態宣言発令中に開催することは難しい。
- 参加者全員の連絡先の情報を取ることや、見学順路を一本に限定することができない。などといったことから、6 月 19 日(土)のほしぞらウォッチング「太陽の観察」は中止と判断した。

1-2. 8 月 7 日(土)のほしぞらウォッチング「夏の星空」について

===== 予定 =====

日没 19:14, 薄明終了 20:46, 月齢 28

19:30~20:00 プラネタリウムでの解説(解説:篠原さん)

20:00~21:00 天体観望

※雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウム解説のみ行う。

=====

角田: この日は新月に近いので、月がない夏の星空を楽しむことができる。日没時刻は 19 時 14 分である。アルビレオやアンタレスなどの恒星を中心に観望をする予定である。20 時 30 分頃には土星(高度約 20 度)や木星(高度約 10 度)が見えてくる。

平野: 木星と土星は 10 月のほしぞらウォッチングで見る予定であるため、見やすくなる時期に観望した方がよい。

角田: 職員やスタッフ側の感染症対策としては、ビニール手袋はつけず、消毒液を各自で携帯し、随時消毒を行う。また、紙コップは 1 グループに 1 つ、分岐点で来場者に渡し、観望時にご自身で装着してもらう。

仮に 2 台の望遠鏡に同じ天体を導入した場合、1 人あたりの待ち時間は少なくなり、スム

ーズに見ることができる。しかし、観望天体が見えないとなると、後方に行列ができてしまい、密になる可能性がある。

平野： タカハシ 10 cm 屈折式望遠鏡 2 台、ビクセン 8 cm 屈折式望遠鏡 2 台、計 4 台出した方が
良いと思う。

角田： 観望天体はどうするか。七夕の星(ベガ・アルタイル)は肉眼で見た方が良い気がする。

篠原： ヘルクレス座にある M13 などといった球状星団はどうか。

角田： 過去に観望したことがあるが、来場者の反応があまり良くなかった記憶がある。ヘルクレス
座は天頂付近にあるため、天頂プリズムを使用しないと厳しいのではないかな。

篠原： 高度が高くないのであれば、さそり座にある M4 (球状星団) や M80 (球状星団) はどうか。
少し高いところであれば、へび座にある M5 (球状星団) も良い。

角田： 球状星団は、実際に導入してみて確認をしてみようかと思う。

→ほしぞらウォッチングの前日にふれあいの森での出張観望会を予定しているため、出張観望
会終了後に吟味してみる。

2. 合宿について

今年度の合宿は、プリンセス駅伝開催に伴う休館日(10 月 17 日(日))に併せて、計画を進めて
いた。しかし、月が見えていることや出張観望会の依頼を受けたことにより、別日で検討中である。

小野田： 10 月 9 日(土)は三日月である。この日はどうか。

平野： 9 日は直方市下境学童保育の出張観望会の予備日になっている。

角田： また、その日は昼にほしぞら友の会「火薬ロケット工作」がある。仮に 9 日に合宿を実施
するのであれば、例年合宿で利用していた清和高原天文台に行くのは厳しい。

小野田： そもそも昨年度と同様に日帰りで行うのか、宿泊をするのか。

角田： 今年はペルセウス座流星群の条件が良いため、有志で集まって見るのもいいのでは。
盆期間はユリックスの駐車場が開放されているため、集まりやすい。

小野田： 8 月 12 日(木)の夜から 13 日(金)の朝方にかけて、ピークとなる。8 年ぶりに条件が
良く、月が見えていないのもあり、ぜひ見てみたい。

角田： もし実施するのであれば、早めに告知する必要がある。

小野田： 合宿の場所は決定せずに、候補地をたくさん挙げてみても良いのではないかな。

角田： 10 月 9 日(土)は直方での出張観望会の予備日になっているため、仮にこの日に出張
観望会を行うことになれば、そのあと合宿でも良いかも知れない。

→今後のサロンで、合宿について議論を進めていく。

3. クリスマスの活動について

例年、ほしぞらスタッフが脚本を作成し、クリスマス番組を制作していた。昨年は、職員が「サンタ
さん、宇宙ステーションに行く」という物語を制作した。今年度もクリスマス番組の制作を計画してい
る。

角田：他に案がなければ、「クリスマスのおくりもの」という題で制作する予定である。コロナ禍であるため、そもそもスタッフが集まって制作や録音ができるかどうかわからない。また、前回のサロンでは、お客さんに缶バッジを作ってもらおうという案も出た。ただし、力が必要なところがあるため、こどもには難しいのではないかな。

濱島：プラ板やスライム作りはどうか。ホウ酸と洗濯のり等があればスライムは作ることができる。

角田：できれば天文と紐付けできるものが良い。

→引き続き、クリスマスの活動内容の案は募集中。

4. 今後の活動について

- ★ 7月17日(土) ほしぞら友の会第4回「月の観察」【予備日：7月22日(木・祝)】
- ★ 7月31日(土) ほしぞらサロン
- ★ 8月6日(金) 出張観望会@ふれあいの森総合公園【予備日：8月20日(金)】
- ★ 8月7日(土) ほしぞら友の会第5回「ペットボトルロケット工作・打ち上げ」
- ★ 8月7日(土) ほしぞらウォッチング「夏の星空」
- ★ 8月8日(日) 出張観望会@グローバルアリーナ七夕祭り
- ★ 8月28日(土) ほしぞらサロン

次回のほしぞらサロンは、2021年7月31日(土)です。